

兒童保護宣傳の盛況

豫てから、諸方面の同情と應援によつて企てられた本會の兒童保護宣傳は、實に、初めての試みであつたのにも拘らず豫期以上の効果を収めました。宣傳當日(四月二十三日)は、前日の雨にひきかへて、朝より晴れわたり、風もおだやかで、東京名物の砂塵に見舞はるゝこともなく、この上ない上天氣でありました。

既に、兒童保護宣傳の趣意は東京市の各小學校各幼稚園は勿論、本誌を通じて、汎く全國に傳へられてありましたので、當日の午前はそれづくに催しがありました。まだその一々の報告には接して居りませんが、ある幼稚園では、「兒童保護宣傳」の短冊をさげたゴム風船を萬歳の聲とともに一齊に大空に飛ばしたり、或は旗行列で園の附近を練りあるいたりいたしました。此の日に先立ち協會本部からは數十萬の宣傳ピラを各區役所の手を煩はして、全市の小學校幼稚園に送りましたので、當日は子供が皆一枚づゝこれを家庭にもつてかへりました。

かくて協會本部では萬端の用意怠りなく、當日は

朝から數臺の自動車に「兒童保護宣傳」の旗をなびかせ、裝飾をこらして時やおそしと待つて居りました。午砲の轟くを合圖に、各自動車は幟やピラを積んで目的地へ駆走しました。それは、ピラを配付する場所である春日町、飯田橋、四谷見付、日比谷公園、尾張町、日本橋、須田町、駿河臺下、上野山下、龜澤町、雷門の十二ヶ所に、「兒童保護宣傳」の大幟をたてるための先發隊でした。この各所には既に幼稚園の先生方が待ちかまへて居るのでした。幟をたてをはつた自動車は本部に引かへし、直ちに應援隊や視察員をのせて二臺づゝ三方にわかれて市中をまはりました。此の日内務省からは特に自動車を派し、又社會局の方々が視察のため全市をまはつて下さいました。それに東京市の社會局からもやはり自動車をもつて應援して下さいました。扱、ピラは實によく配付されました。一枚一枚が丁寧に行人の手に受とられてその場所を通つて行く人々は、皆列をなしつゝ途すがらよみふけてゐるのでした。その間々を次から次へと本會の自動車が見舞つては、ピラの

不足を補ひ、その場所の状況を一々本部に報じました。人通りの多い須田町、淺草橋、雷門などでは、ピラは飛ぶ様に配ばられて忽ち不足を告げ、来る自動車をまちかね、之にかけつけてはピラの補給をせまるのでした。かくて午後四時頃には一枚のピラも剩すところなく本部に引あげました。

この夜は次のごとく各所で一齊に講演會が開かれました。

◎本郷區東京女子高等師範學校講堂(本郷區湯島六丁目)

- 一、揆 撈 東京女高師校長 湯原 元一君
- 一、兩親教育の話 東京市長 男爵 後藤 新平君
- 一、子供に代りて 東京女子大學學監 安井哲子女史
- 一、題未定 醫學博士 弘田 長君

◎神田區千櫻小學校 (神田區東松町五九)

- 一、學校にて傳播する 醫學博士 栗山 重信君
- 一、小兒傳染病に就て
- 一、子供の食物 日本女子大學校教授 井上秀子女史
- 一、家庭と社會 內務書記官 田子 一民君

◎京橋區京橋尋常小學校 (京橋區金六町一七)

- 一、兒童保護に對する 內務省囑託 生江 孝之君
- 一、家庭の責任
- 一、母と子 東京女高師教授 二階堂トクヨ女史
- 一、弱き子供の保護 醫學博士 栗山 重信君

◎下谷區下谷小學校 (下谷區車坂町三三)

- 一、子供と食物 醫學士 青木 醇一君
- 一、彼等に勝利を與へよ 日本基督敎女子青年會幹事 河井道子女史
- 一、兒童保護 敎育博物館長 棚橋源太郎君

◎深川區明治小學校 (深川區萬年町二ノ一七)

- 一、兒童保護 文部事務官 乘杉 嘉壽君
- 一、兒童教育と犯罪 マクドナルド女史
- 一、題未定 內務省技師 氏鳳 佐藏君

◎赤坂區仲之町小學校 (赤坂區檜町一四)

- 一、小兒の保護及 醫學士 永井 一夫君
- 一、養育に就て
- 一、親のつごめ 東京高師教授 佐々木吉三郎君
- 一、子供は大 切なもの 青山女學院敎頭 塚本はま子女史

◎四谷區第二小學校 (四谷區左門町七六)

- 一、兒童と親の愛 文部省督學官 塚原 政次君
- 一、子供は大 切なもの 青山女學院敎頭 塚本はま子女史
- 一、學童の保健に就て 醫學博士 太田 孝之君

◎芝區神明小學校 (芝區神明町二)

- 一、小兒の傳染病 醫學博士 豐福 環君
- 一、習ひ性となる 自由學園家庭科長 松岡久子女史
- 一、家庭と敎育 東京女高師教授 下田 次郎君

以上

この時湯原會長は女高師における挨拶を終られるや、直ちに自動車で他の講演會場をまはられ、それぞれ簡単な挨拶をされました。

講演會場は何處も立錫の餘地なき盛況でした。満場水をうつたる如くとはこのことでせうか。添乳しながら大きく母親も、孫を膝にねむらせながら、のび上つてきてゐる老人も、そのきかうとする熱心があふれてゐました。かく多くの場所と同じ時にするこゝとて計畫の初めには、聴衆の如何について多少の不安がないでもありませんでした、各校の校長職員の熱心は、かくまでこの催しを盛んにしました。多くの講演會に經驗のある方が實に感心して「こんな會合は珍しい、第一、聴衆の粒がよい」といはれました。これが一ヶ所や二ヶ所のことでなく、この夜、各所をまはつて見られた上のお話ですから、いかにこの企の効果多かりしかを思はずには居られませぬ。記者もこの夜各所を訪れて眞に感じましたことは、如何に家庭の人達がかゝる會合を要求してゐるかといふことでした。親達は我子の教育のためにつねによき指導をうけたいと欲してゐます。折さへあれば、有益な話をききたいと切に望んでゐるのです。

時がないとか出にくいとか言つて引つこんでゐる時代はすぎ去りました。親達は子供をよくしたいためには、見得も外聞も考へる暇はありません。臺所ではたらいたそのまゝの姿で、乳呑兒の寝たその間に、出かけて、聽いて來ようといふのです。廣い雨天體操場がかうした熱心な人達によりて、ぎつしり一杯になり、七百人八百人といふ聴衆が、かさなり合つて、咳一つせずにある様子を目撃した時、この講演會の成功を叫ばざるを得ません。

日本に永くゐて、囚人救済に盡して居られるマク Donald 女史は、比較的困難と思はれる深川方面で話されたのですが、その後、女史はしみじみ感心して申されました。「自分の様な西洋人で、言葉も上手につかへないものは、きつと皆さんが、可笑しいとて笑つたり、話の途中で中座したりすると思ひました。ことに山の手の知識階級の人々の集りなら素養もありませうが、どちらかと云へば勞働者の多い方面ですから。ところが皆熱心でした。お爺さんもお婆さんも誰も途中で立ちませんでした。私の言ひまわしが下手なのに笑ひませんでした。のびあがるやうにして聞いてゐました。一つには私が西洋人だ

から珍しくてかと思ひましたが、さうではなかつたのです。他の方々のお話も、をはり迄、本當に靜かにきゝました」と大層よろこばれました。

この日の夕刊は皆一齊に寫眞をかゝげて宣傳の盛觀をかきたてました。翌日は全市の新聞が、思ひ／＼にこの催しの成功を祝して呉れ、ある新聞の如きは、ここに兒童保護講演集の一欄を設けて、この日の講演の二三を數日にわたつて紹介して居ります。

因に、本會はこの催しを記念するために今回の講演を編輯し汎く世間に頒ちたく、目下準備中でございます。その二つ三つは取敢へず梗概を五月號の本誌に紹介致しますがとも一々を載せるだけの紙面を有しませんから。

本會のこの企はたゞに東京市にとゞまりません。

本誌によりこの趣旨を賛成されて、各地でもこの宣傳を助けて下さいました。今本會に御しらせ下さつた所を御紹介申上ますが、尙まだ御報に接しません所でお催し下さつた所も多いと思ひます。千葉縣なども宣傳をなすつたと伺ひました。本會宛におしらせ下されば幸と存じます。

神戸市からは左の如きおしらせを頂きました。

『皆様が兒童保護の爲に御盡力くださると云ふことを雜誌で拜見いたし、心から深く感謝いたして居ります。當地方では、恰も同日に同じ目的で宣傳した記事が大坂朝日の神戸附録に出ていましたから、切抜いて御覽にいたします。(左の如き)

神戸市でも來月上旬から開會いたします兒童衛生展覽會會場に、小い遊戯場を構へ、保姆一名づゝを出しまして、兒童教育の必要を宣傳いたします計畫であります。開會中には宣傳講演會も二三回は開きます準備をいたしてゐます。』

天使のやうな可愛い!

太郎君や花ちゃん行列

『數ある寶のその中で持つべきものは子寶』よ……

歌ひながら宣傳ビラを撒く

『數ある寶のその中で持つべきものは子寶よ』と聲高らかに歌つた天使のやうな男女兒童の一隊が選舉氣分横溢せる西宮の町を二十三日午前練歩きまし